

～ ガバナー公式訪問 ～

国際ロータリー  
第2620地区ガバナー  
井上 雅雄 様

皆様こんばんは。2006年-2007年のガバナーをさせていただいております井上雅雄です。甲府南ロータリークラブの所属です。ロータリーオイスカ植林フォーラム、地区で、柳瀬さんにはいろいろお世話になっております。

先程の会長幹事会でのご質問を総合いたしまして、今まで公式訪問させていただいたクラブにはない、会長のロータリークラブに対する考え方、クラブを思いやる心をお示しいただき、これだけのお考えを持った会長はいないと痛感いたしました。

今年度はガバナー補佐に大変恵まれておりまして、「率先しよう」を実践していただいております。太田ガバナー補佐には、真っ先にお願ひした財団寄付の「一日100円貯金箱」を作っていただきました。今までの地区目標は120ドルでしたが、100ドルに下げました。RI会長が願ひしているのが、毎年一人100ドルです。昨年度、一昨年度は114ドルほどですので、今年度は100ドルを最低ラインとして、その上に積み重ねて頂きたいと思ひます。ロータリーを法人として置き換えますと、ロータリーの営業部門を回していくための資金、経費が「一人一年100ドル」になります。そのお金は、3年後に2620地区に返ってきます。4万ドルというお金が、地区の補助金としてあります。最高30万円で、皆様の事業にお役立て頂きたいと思ひますが、まだ270万円程の希望しかないので、各クラブから希望を出して頂きたいと思ひます。



ロータリーが一番困っているのが、会員増強です。皆様ご承知の通り、6月30日で熱海ロータリークラブがRIから脱会いたしました。このようなクラブが日本全国では4つあります。千葉の印旛中央RC、船橋北RC、佐賀の生月RCです。

静岡中央ロータリークラブの場合、3名の純増が目標ということで、60名にさせていただく努力を願ひしたいと思ひます。新会員のオリエンテーション委員会を作って頂いたようで、新会員が出来るだけ早くロータリーを理解して頂き、ロータリー活動に力を注いでいただけよう願ひします。非常にありがたい委員会ですので、今後も益々お続け頂きたいです。

C.L.P(クラブリーダーシッププラン)ですが、今年度は準備段階として、ご理解をいただく活動を続けながら来年度には実行に移して頂きたいと思ひます。その為に今年の11月18日、19日の地区大会の一日目に、C.L.Pの勉強セミナーを開催します。二日目には、今までずっと行われていた講演会をやめて、国際青少年交流フォーラムを2時間やりたいと考えています。地区の国際奉仕委員会、財団委員会、米山奨学金委員会、新世代委員会に願ひをしています。

7月25日、山梨の日本航空高校で、インターアクトの年次総会が開かれました。その席で「ポリオ、小児麻痺」を知っていますか？と問いかけたところ、ポリオについては一人も反応がありませんでした。小児麻痺については、4、5人の反応がありました。そこで、毎月必ずロータリーの友をインターアクトクラブにお届け頂き、ロータリークラブがどのような活動をしているか本を通して知っていただきたいと思ひます。

もう一つ四つのテストについてお話をしてきました。「真実かどうか、みんなに公平か、好意と友情を深めるか、みんなのためになるかどうか」をインターアクトの子供達に是非考えて欲しい、言行はこれに照らしてやって欲しいとお願ひをしてきました。

オイスカの植林事業で、タイの小学校などに行ったとき、日本では考えられない貧しい子供達の輝いた目の色を見て、ロータリークラブの会員として、事業を通して日本の子供達に奉仕の心を植えようと強く感じました。静岡にはいくつかのインターアクトがございますので、クラブを越えてお手伝いをしていただければ有り難いと思ひます。



出席報告 ..... 渡会副委員長

	月/日	出席計算 会員数	出席者	欠席者	出席率	メイク アップ	確 定 出席率
前々回	8/7	53名	43名	10名	—	4名	88.6%
前 回	8/21	53名	41名	8名	—	名	—
本 日	8/28	53名	44名	9名	83.0%	( 名 )	—